

研修名	精神保健福祉実務者研修 「摂食障害の理解と対応」
講師	福岡県摂食障害治療支援センター 九州大学病院 心療内科 診療講師 高倉 修 氏
開催日時	平成29年10月12日(木) 18:30~20:30
開催場所	北九州市総合保健福祉センター(アシスト21) 2階講堂
参加者数	97名 (内訳:看護師、保健師、臨床心理士、養護教諭、精神保健福祉士、社会福祉士、指導員、支援員、相談員など)
研修の内容等	<p>精神保健福祉業務に携わっている方を対象に、支援に必要な最新の知識・技術・視点等について学び、相談支援技術の向上を図ることを目的に開催した。</p> <p>講義形式で、摂食障害治療支援センターの概要、診断、病態、合併症、治療、受診につなげるポイントなどについて、学んだ。</p> 
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> • 摂食障害とは何かという基本から、受診につなげるポイントまで、幅広く丁寧に説明していただき、勉強になりました。 • 「摂食障害が生き方そのもの」「人生の困難への1つの対処法」といった言葉を聞いて、心理的な支援の重要性を改めて感じました。ご本人にとってそれらを手放すことの不安・恐怖といったものもしっかりと受け止めたいと思います。 • 事例や研究から、どのような状態からどうやって治療していくのかということが段階的に説明されていて、とても分かりやすかったです。摂食障害に対してだけでなく、色々な人たちを支援していくための考え方として非常に勉強になりました。 • 早期発見、早期治療が要であることが、データをもとによく理解できました。 • 実際に摂食障害の方に対応しているので、とても勉強になりました。「治療中の方について、してはいけないこと」の対応に関することは、職員で共通理解していきたいと思います。 など